

# 人と大地と

特別展

## Wonderful Earth

開館時間  
9時～16時30分  
入館は16時まで

休館日  
毎週月曜日  
9月16日・23日は開館

特別展観覧料  
20歳以上：290円  
20歳未満・学生：109円  
高校生以下・65歳以上：無料

常設展観覧料  
20歳以上：510円  
20歳未満・学生：300円  
高校生以下・65歳以上：無料

交通  
箱根登山鉄道  
(小田急線乗り入れ)  
入生田(いりうだ)駅下車  
徒歩3分  
国道1号線沿い

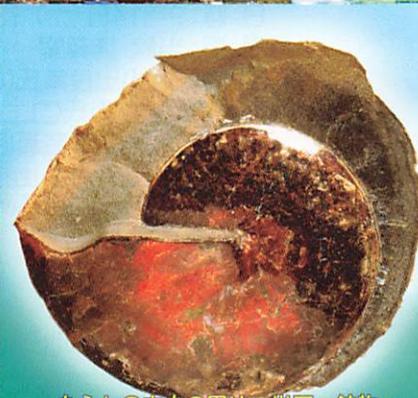
お問い合わせ  
電話：0465-21-1515

7/20<sup>祝</sup> - 9/29<sup>日</sup>



神奈川県立 生命の星・地球博物館

[www.city.odawara.kanagawa.jp/museum/g.html](http://www.city.odawara.kanagawa.jp/museum/g.html)



ちらしの中央の図は、岩石・鉱物・地形・風景・展示品・実験器具などの画像をタイルのように用いて、右下のレインボーアンモナイトを表現したものです。

## 1. 地球と生命がつくりあげた大地

大地をつくる岩石や地層の中には、46億年にわたる地球と生命の歴史が記録されています。



## 2. 大地の見かた

大地の様子は、過去・現在・未来にわたる時間と、元素から宇宙までひろがる空間を意識して見るのが大切です。



# 人と大地と

## 特別展 *Wonderful Earth*

大地をつくる岩石や地層は、長い時間とさまざまな大地の営みを経て、今見る景観や形態となりました。時に、その景観は人に感動や畏怖、脅威を与え、その形態は人に神秘さ、不思議さ、奇異さを感じさせます。今回の特別展では、人が大地をどのように見て、どのように感じ、どのように表現してきたかを、さまざまな視点、切り口でみていきます。

### 特別展ワークショップ

#### 「ワンダフル アースー地球を楽しむ大実験ー」

砂を使って地図や砂時計をつくったり、化石の入った石を割ったり、きれいな石を磨いたり。各回毎にテーマを決めて、だれもが楽しみながら地球に好奇心を持てる実験を行います。特別展会場にて開催。

日時：7月28日、8月4日、11日、18日、25日の各日曜日  
10時と13時から。当日先着順。

### 特別展シンポジウム

#### 「博物館における新しい地学教育を考える」

「いつでも、どこでも、だれでも、いくらでも」博物館を利用できるようにするために、どのような視点を持ち、どのような考え方で、どのように活動していくことが必要かを考えます。

日時：9月14日(土) 13時～16時  
場所：当館 講義室

基調講演：小出良幸氏(札幌学院大学)  
林 衛氏(ユニバーサルデザイン研究所)

実践報告：当館学芸員ほか

\* 往復はがきに、催物名・住所・氏名・電話番号を明記のうえ、博物館宛にお申込みください。(9月3日締切、消印有効)

## 3. 大地の中の芸術

大地はときおり、すばらしい景観や形をつくり出します。岩石や鉱物の色や模様、形も不思議で面白いものがたくさんあります。



## 4. 人と大地とのかかわり

人は昔から大地の恵みをうけてきました。生活に必要な天然の資源や、多くの人を魅了する宝石類もあります。



## 5. 芸術になった大地

大地から素材を選び出し、芸術作品をつくる人たちもいます。ちょっと不思議な芸術をお楽しみください。



## 6. 地球の寺子屋

「いつでも、どこでも、だれでも、いくらでも」をキャッチフレーズにして展開してきた地学教育活動の様子を紹介します。



## 神奈川県立生命の星・地球博物館

〒250-0031 小田原市入生田499

TEL 0465-21-1515

FAX 0465-23-8846

